

取扱説明書

保証書付き

保証書

この保証書は、本書に明示した期間と条件のもとにおいて、無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お近くのニトリ各店舗または、当社お客様相談室へお問い合わせください。

品名	6kg全自動洗濯機	品番	NTR60
商品コード	8504101		
お買い上げ日	(レシートに記載)		
保証期間(※)	お買い上げ日から 1年間 (消耗品及び付属品は除く)		

※当社「承り票」により、お届けが、お買い上げ後日の場合は、保証期間を「お届け日から1年間」とさせていただきます。

- 保証期間内に取扱説明書に準じた使用状態で、故障や不具合が生じた場合は無償で修理、又は当社の判断により交換させていただきます。お買い上げの店舗に保証書を添えてご依頼ください。
- 以下のような場合は、保証期間内でも有償修理になります。
 - お届け後の輸送・移動・落下等による故障、損傷
 - 取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障、損傷
また仕様の限度を超えた使用方法による故障、損傷
 - 火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障、損傷
 - 当社以外での修理や改造等による故障、損傷
 - 保証書の提示がない場合
 - 指定以外の電源・ランプなどの使用による故障、損傷
 - 業務用又は営業用として購入され、不特定多数又は高頻度の使用による故障、損傷
 - 表張材、塗膜などの外観部分の劣化やキズ、木部の変質等
 - その他、当社の定める除外規定による場合
- 電球、電池は保証の対象外です。
- 電気によって制御、又は稼動する部品（モーター・コントローラー・ヒーター・ライト等）は、1年保証とさせていただきます。
- 修理・交換の際、外見の違う代替品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。
- 運賃等の諸費用はお客様にご負担いただく場合がございます。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 据付説明書の内容に沿って正しく設置しなかった場合、故障、その他家屋損害において当社は一切の責任を負いません。

レシートは、この保証書に貼り付けるか、一緒に保管してください。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！



このようなことは
ありませんか？

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽)
- 焦げくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

▶
ご使用
中止

故障や事故防止のため、
電源プラグを抜いて、
必ず当社お客様相談室に
お問い合わせください。

販売元

株式会社 ニトリ

東京都北区神谷3丁目6番20号

家庭用

全自動洗濯機 6kg

品番 **NTR60**

CONTENTS

取り扱い上のご注意	2
各部のなまえ・付属品	5
操作パネルの見かた	6
・操作音について	7
洗濯前の確認と準備	8
・洗濯できないもの	9
ふたが開かないとき(チャイルドロックの設定)	11
洗濯用洗剤量と入れ方	12
洗剤・漂白剤/粉石けん/柔軟仕上げ剤/のりづけ	

洗濯する	14
「標準」普通の洗濯	
「つけおぎ」よこれの多いものを洗う	
「スピーディ」よこれの軽いものを早く洗う	
「毛布」毛布など大物を洗う	16
「ドライ」デリケートな衣類を洗う	18
デリケートな衣類の扱い方	20
運転終了時間を予約する	21
自分流に設定する	22
コース内容と所要時間	23

おふろの残り湯を使う	24
運転中の工程変更について	24

お手入れ方法について	25
「槽洗浄」洗濯・脱水槽の掃除	26
お困りのときは	27
こんなときは故障ではありません	28
こんな表示が出たら	30
安全表示制度の本体表示について	31
仕様	32
点字の内容	33
アフターサービスについて	34
ユーザー登録について	35
保証書	裏表紙

この度は、当社商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。取扱説明書は大切に保管していただき、必要なときにお読みください。

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っている便利なこと

お手入れアフターサービス

取り扱い上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 警告** 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
- 注意** 注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

- 絵表示の例
- 記号は、「禁止」(しないでください)を示します。
 - 記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

警告

電源コード・プラグについて

- 電源プラグや電源コードを交換したり、傷付いたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない
 - 火災や感電の原因になります。
 - 傷んだプラグやコードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。
 - プラグやコードが破損したときは直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込み、傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わない
 - 火災や感電の原因になります。

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
 - 感電やけがの原因になります。

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外では使わない
 - たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火・感電の原因になります。

- コードを引っ張った状態で使用しない
 - コードに引っ掛かったり、コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因になります。

- 洗濯機を電源プラグに押し付けない
 - 設置時は、洗濯機で電源プラグを押し付けないように注意してください。

- 電源プラグやコードを金属のものに引っ掛けない、熱器具に近づけない
 - 火災や感電、けがの原因になります。

- 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く
 - 湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く
 - 絶縁劣化による感電・漏電火災、けがの原因になります。

- お手入れの際は、電源プラグを抜いてからおこなう
 - 感電ややけどの原因になります。

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たず、プラグを持って抜く
 - 感電やショートなどによる発火の原因になります。

- 使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なおいが出るようなときは、直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。
 - 傷んだプラグやコードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

設置について

- アース線は確実に取り付ける
 - 故障や漏電のときに、感電の原因になります。(アース工事は、本製品の価格に含まれていません)

- 水場や湿気の多い場所、ベランダや庭など、風雨にさらされる場所に設置しない
 - 感電や漏電火災の原因になります。
 - 結露により、壁や床にカビが発生する原因になります。

- 確実に排水できる場所に設置する
 - 水漏れによる家財の破損、排水不良による漏電で感電や火災の原因になります。

使用について

- 絶対に分解、修理、改造をおこなわない
 - 発火したり、異常動作してけがや火災の原因になります。

- 小さなお子さまや操作に不慣れな方に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない、手などを入れさせない、小さなお子さまや操作に不慣れな方だけで使わせない、近くに乗りやすい台などを置かない
 - 洗濯・脱水槽の中に落ちておぼれたり、けがの原因になります。



取り扱い上のご注意

警告

- 本体を水に浸けたり、本体に水をかけたりしない
 - 火災や感電の原因になります。

- 火性のものや、それらが付着した衣類などを絶対に入れたり近づけたりしない(ドライクリーニング油、接着剤、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなど)
 - 揮発したガスなどに引火して、爆発や火災の原因になります。

- 蚊取り線香、タバコ、ローソクなど、火気や引火物を入れない、近づけない
 - 火災の原因になります。

- パルセーターや洗濯・脱水槽の穴、すき間にピンや針金などの金属物や異物を入れない、指などを入れない
 - パルセーターや洗濯・脱水槽が回転せず、故障や破損の原因になります。

- 直射日光のあたる場所に設置しない
 - 紫外線でプラスチック部が破損したり、変質など思わぬ事故の原因になります。

- 雷が鳴り出したら、洗濯機やコンセントに触れない
 - 感電の原因になります。

- 洗濯物を取り出すときは、洗濯・脱水槽が完全に止まるまで触らない
 - 回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない
 - ゆるい回転でも衣類などが手に巻きついてけがの原因になります。
 - 回転が完全に止まるまでは洗濯物やドラムに絶対に触れないでください。



- ふたが破損したり、脱水中にふたを開けたときに脱水槽が停止しないときは、直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。
 - 事故の原因になります。

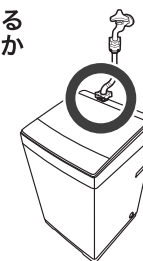
注意

- 不安定な場所に設置しない
 - キャスター付きの台
 - タイルなどのすべりやすい床
 - ベランダや弱い床
 - 高いところに設置しない
 - 振動や騒音、床の損傷などで本体が転倒や落下、移動してけがや、家財の破損の原因になります。

- カーペットなど、底面の通気をさまたげる場所に設置しない
 - 火災の原因になります。

- 凍結に注意する
 - 冬期に凍結のおそれのある場所では、水抜きや解凍が必要です。

- 運転まえは、
 - 給水ホースの確実に接続する
 - 水栓を開き、水漏れがないかを確認する
 - ホースがはずれると水漏れや事故の原因になります。



- 本体の上ののったり、寄りかかったり、重いものを置かない
 - 転倒したり、変形や破損によるけがの原因になります。

- 本体の上下に手足を入れない
 - 回転などに触れ、手足を切るおそれがあります。
 - 市販の高さ調節板を取り付ける際は、側面底部を避け、指定の方法でおこなってください。

- 50℃以上のお湯を直接洗濯・脱水槽に入れない
 - 給湯機とつながない
 - 樹脂部分の変形や傷みによる感電や漏電の原因になります。

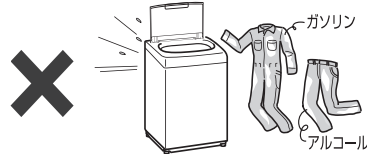
- 本体にスプレーをかけない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)
 - 火災の原因になります。

- 風呂水を使用する際は、
 - 本体より風呂水の位置が高い場所から給水しない
 - 風呂水ホースの給水口を浴槽に入れたまま、風呂水ホースを本体からはずさない
 - サイフォン現象で水が出続けるため、水があふれる原因になります。

取り扱い上のご注意

⚠ 注意

- ❌ 防水性のシートや衣類は、「洗い」「すすぎ」「脱水」をしない
 (雨合羽、サウナスーツ、ウェットスーツ、おむつカバー、寝袋、スキーウェア、自転車などのカバー、防水シートなど)
 ●脱水中に激しい振動や転倒によるけが、本体や壁、床などの損壊、洗濯物の損傷、水漏れ被害のおそれがあります。



- ❌ 玄関マット、足ふきマットなど、厚くてかたいものは洗濯しない
 ●異常振動によるけが、本体や家屋などの破損、洗濯物の損傷のおそれがあります。
 ●洗える表示があっても洗わないでください。(9ページ参照)

- ⚠ 運転終了後は、必ず水栓を閉じる
 ●水漏れのおそれがあります。

- ❌ お手入れの際は、クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などで本体をふかない
 ●本体の表面を傷付けたり、変色や変形の原因になります。
 ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

使用上のお願い

洗剤は入れ過ぎない

- すすぎが不十分になったり、泡が飛び散り、床面をぬらす原因になります。

洗濯物は入れ過ぎない

- 破れたり、樹脂部を傷付ける原因になります。

本体（ふたや操作パネル）に洗剤が付いたときは、すぐに絞ったタオルでふき取る

- 印字のはがれや樹脂部分の傷み、金属部の腐食などの原因になります。とくに濃縮液体洗剤が樹脂部に付くと、割れることがあります。

テレビ、ラジオなどの家電製品を近づけない

- 映像の乱れや雑音の原因になります。

運転中は、本体の上に物を置かない

- 振動による落下や誤動作の原因になります。

直接、洗濯・脱水槽に給水するときは、その場を離れない

- 水があふれる原因になります。

スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くには設置しない

- また、磁石など磁気を帯びたものを近づけない
 ●誤動作の原因になります。

井戸水をお使いになるときは、水質により異物の混入や黒カビが発生する場合があります。

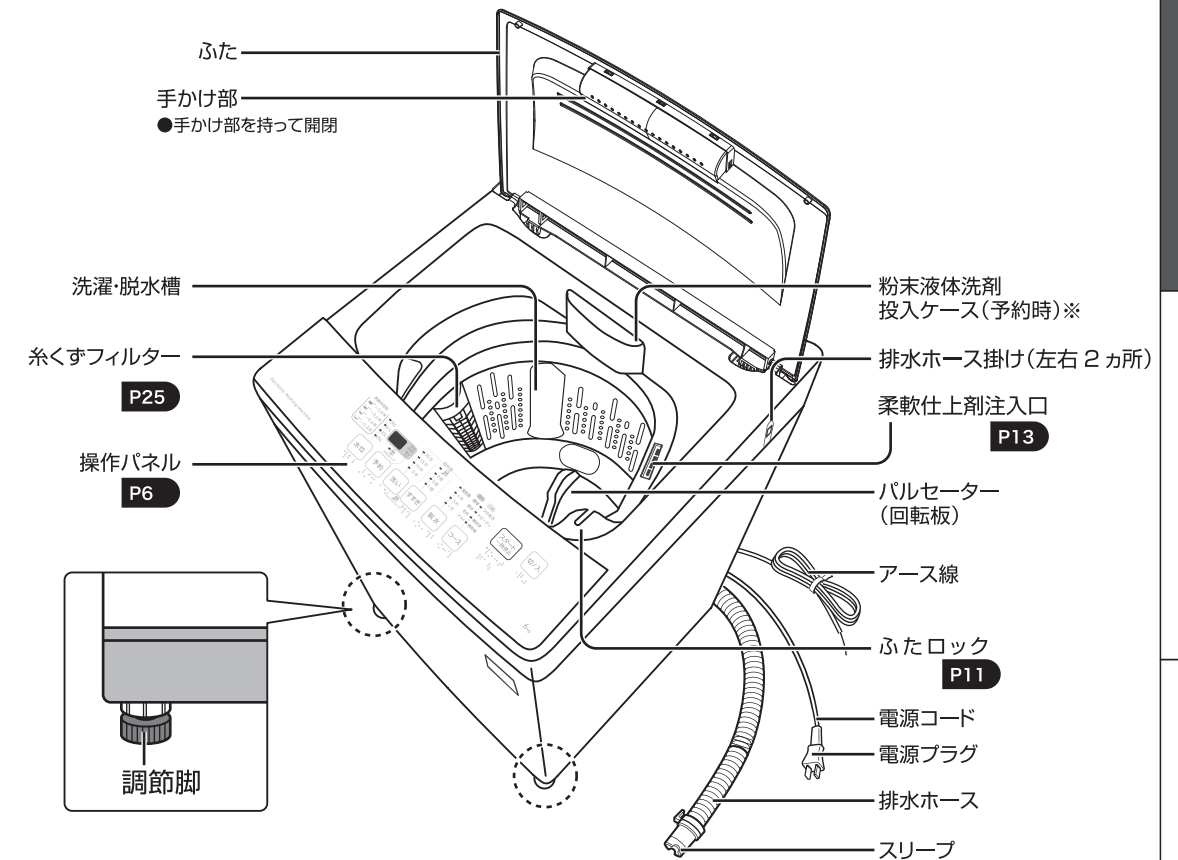
お願い

- 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
- 天災などの不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。
- 本品は業務用でなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外では使用しないでください。

各部のなまえ・付属品

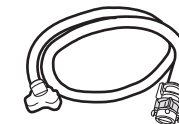
(イラストはすべてイメージです)

本体



※運転終了時間予約のときは液体洗剤や液体漂白剤を入れてください。

付属品



給水ホース(ホース継手付)1個

据え付けについては据付説明書をご覧ください。

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

操作パネルの見かた

操作パネルの見かた

表示

●残時間、予約時間、水位、エラー表示、布量検知中などを表示します。



(例)残り20分の場合



(例)予約3時間の場合
"3"が点滅します。



(例)運転中に不具合が生じた場合
エラー表示が出たら

P30

●洗濯物の量にあわせ水位を段階的に設定し、最も近い水位が表示されます。
※運転前の洗濯・脱水槽に水が入っていると、一番上の水位で運転されます。

ふたロック表示

●ふたがロックされているときは、ランプが点灯します。

チャイルドロック表示

●設定中はランプが点滅します。

操作音について

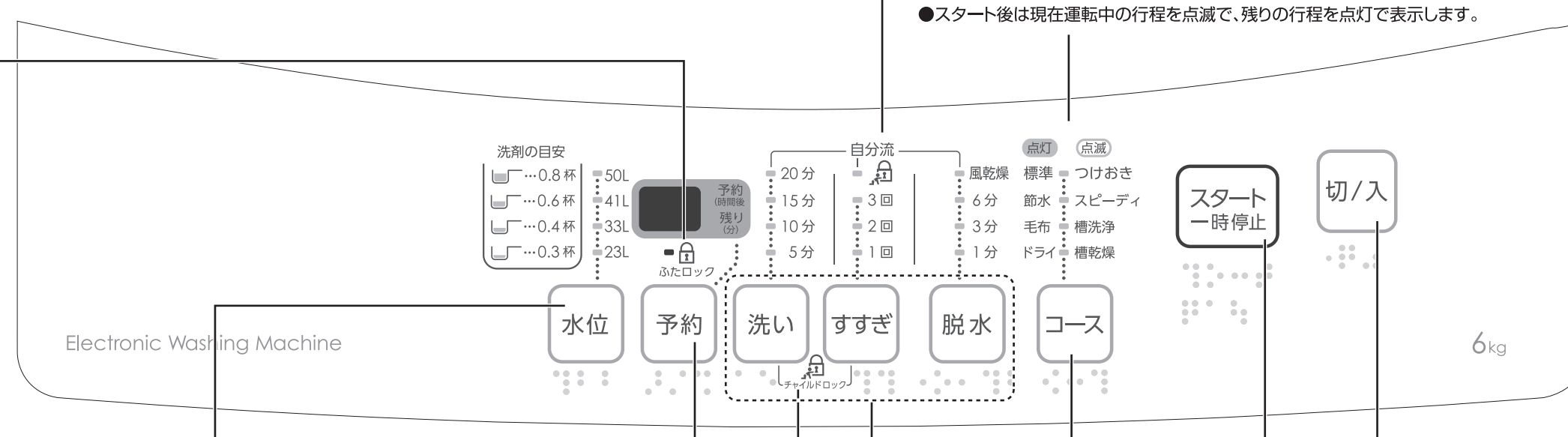
- ボタンを押すとブザーが鳴ります。
- 一回押すたびにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
- 起点に戻ると「ピーッ」と長めの音が鳴ります。

各ボタンの起点は次のようになります。

ボタン	水位	予約	コース	洗い	すすぎ	脱水
起 点	50L	予約なし	標準	15分	2回	6分

行程表示

- 電源を入れ、コースを選んだときは、選んだコースの行程表示が点灯します。
- スタート後は現在運転中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。



水位

- お好みの水位に設定することができます。
- 23Lを選択するときは、手動で設定してください。
- 水位** を押すと、設定された水位を表示します。

予約

- 運転終了までの時間を予約できます。

P21

チャイルドロック

- 洗い** と **すすぎ** を同時に押すとチャイルドロックが設定され、**ロック** が点灯します。もう一度押すとチャイルドロックが解除されます。 P11

コース

- 洗濯物に合わせてコースを選択できます。ボタンを押すと選んだコースのランプが点灯します。

行程

- 洗い～すすぎ、脱水などの自分流の行程が選べます。 P22

電源

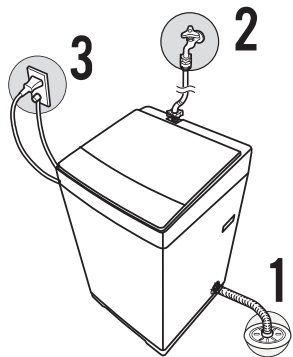
- 電源の「入」、「切」をします。
- 電源は運転終了後15秒(電源を入れて運転しない場合は約10分後)で自動的に切れます。

スタート/一時停止

- 洗濯を始めるときや、運転を止めてふたを開けるときにも押します。
- ※脱水中に **スタート一時停止** を押した場合は、ふたが開けられるまでに約60秒かかります。

洗濯前の確認と準備

洗濯の準備



- 1 排水ホースを排水できる状態にする。
※別添の据付説明書もご覧ください。
- 2 給水ホースを取り付け、水栓を開く。
- 3 アースと電源プラグを取り付ける。

糸くずフィルターは必ず取り付けてください。
※取り付けずに運転すると、水はねがひどくなったり、取り付け部に衣類が引っかかり、衣類を傷めることがあります。
※ふる水を利用するときは「おふろの残り湯を使う」をご覧ください。 P24

洗濯量について

■洗濯量
洗濯物の種類・大きさ・厚さなどによって洗える量が変わります。
洗濯物の動きが悪いときは洗濯物の入れすぎです。

■この洗濯機の洗濯量の目安

JISで規定された布を洗濯したときの洗濯量です。
衣類のおよその洗濯量を覚え、入れすぎないようにしてください。洗濯物によって洗濯できる量が異なります。

- 普通の洗濯物は6.0kg以下
- シーツは6枚、約3.0kg以下
- レースのカーテンは約2.6kg以下
- バスタオルは9枚、約3.0kg以下



※[]内は1枚の重さの目安です。

洗濯コースについて 衣類の取り扱い絵表示を確認し、洗濯物にあったコースを選びましょう。

または <p>普段の洗濯 → 標準コース P14</p> <p>汚れの多いもの → つけおきコース P14</p> <p>よごれの軽いものを早く → スピーディコース P14</p>	または <p>毛布など大物を洗う → 毛布コース P16</p>	または <p>デリケートな衣類を洗う → ドライコース P18</p>
---	--------------------------------------	---

洗濯前の確認と準備

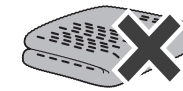
洗濯できないもの

・座布団や枕、布団、クッションなど、ワタやウレタン(スポンジ類)を使ったもの



洗濯物を傷めたり故障の原因となります。

・純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル(毛足10mm以上)の毛布、カーペット
※洗える電気毛布やカーペットカバーは、その取扱説明書に従ってください。



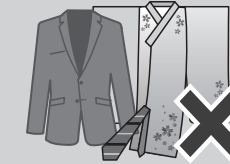
毛だおれするなど洗濯物を傷めたり、故障の原因となります。

・市販の洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

変形・破損などによって、洗濯物を傷めたり故障の原因となります。

- ・皮革製品、羽毛、毛皮など(部分的に使われているものも含む)
- ・絹(混防製品も含む)
- ・レーヨン、ポリノジック、キュブラなど(裏地に使われているものや混防製品も含む)
- ・コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使ったもの)を施したもの
- ・エンボス加工(布に凸凹の模様をつける加工)、シワ加工を施したもの
- ・ちりめんなどの強燃糸(強くよじった糸)を使ったもの
- ・和服、和装小物
- ・ベルベット、別珍
- ・スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなど芯地を使っているもの

洗濯物の傷み、縮み、形くずれ、色落ち、水ジミ、風合いを損なうなどの原因となります。



※「取り扱い上のご注意」にも洗濯できない衣類について記載しています。そちらもご覧ください。 P3 P4

洗濯前の確認と準備

洗濯物の確認

- 取り扱い絵表示をチェックする。
- 色物と白物は分ける。
他の衣類への色移りを防ぐため。
- ポケットの中のものを取り除く。
硬貨、ネジ、ヘアピン、くぎ、砂、つまようじなどは本体内部や排水経路に詰まり、水漏れや故障の原因になります。



- よごれのひどい部分やシミは前処理をする。
部分洗い用洗剤、中性洗剤、漂白剤などを用途に合わせて使ってください。

- ドロや砂はブラシなどでよく落とす。

- 飾り・付属品付き衣類、コーデロイなど起毛素材衣類は裏返す。
衣類の傷み、毛玉、糸くずが付くのを防ぐため。

- ひもは結ぶ、ファスナーは閉める、面テープは留めておく。
衣類やファスナーの痛みを防ぐため。
・面テープは留めておかないと衣類に付いたり、傷みの原因になります。



- デリケートな衣類は洗濯ネットに入れる。
衣類の痛み、形くずれを防ぐため。
・レース付き衣類、ブラジャー、ストッキング、タイツなど。



- 糸くずが気になるものは、タオル類とは分けるが、市販の糸くず防止ネットに入れる。

洗濯物の準備

- 大物や水に浮きやすいものを先に入れる。

ネットに入れたデリケートな衣類は最後に。



シャツやブラウスなど、やや軽いもの。

トレーナーやパジャマなどかさばるもの。

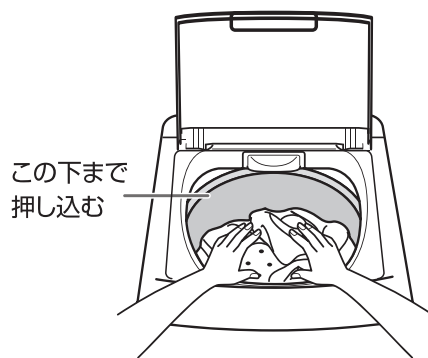
綿ズボンやジーンズなど重いものから入れる。

水に浮きやすい衣類とは？

- ジャンパーなど表地や裏地が化繊100%のもの
 - フリースなど化繊100%または混紡衣類
- ※化繊とは、ポリエステル、アクリル、ナイロンなどです。

洗濯機で洗える表示があっても、枕、座布団、クッションなど、上から押さえても洗剤液がしみ込まないものは洗えません。脱水時に洗濯物が飛び出す原因になることがあります。

- 洗濯物は均一に入れ、よく押し込む。



この下まで押し込む

- 学生服など形くずれの気になる衣類やかさばる衣類(柔道着、空手着など)は、市販のネット(50×70cm以上)、または市販の毛布洗いネットに入れて単独で洗う。

ふたが開かないとき

ふたロックの解除

ふたロック が消灯したら、ふたを開けられます。

■ 運転中

を押して一時停止する。

- 脱水運転中は、残時間表示が点滅して約70秒後に「ピピッ」と鳴り、ふたロックが解除されます。

■ 電源が切れているとき

を押して電源を入れる。

- 運転中に電源を切ったり、停電すると、ふたがロックされたままになります。電源を入れなおしてください。

お願い

- 洗濯・脱水槽が止まっても、すぐにふたロックが解除されないことがあります。異常ではありません。
- ふたロックが故障したときは、すぐに使用を中止し修理を依頼してください。けがの原因になります。

チャイルドロック設定のしかた

洗濯時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落ちないように、安全のため強制的にふたをロックし、開かないようにすることができます。(電源が入っているときは、いつでも設定・解除ができます)

■ 設定

1 と を同時に押す。

2 が点滅し、設定完了。

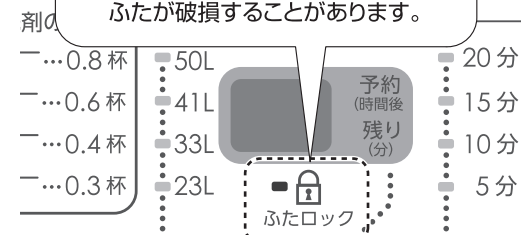
- 万一ふたが開いたときは、異常を知らせるブザーが鳴り続けて運転が停止し、洗濯水が排水されます。電源を入れ直し、チャイルドロックを解除してから再度設定してください。

■ 解除

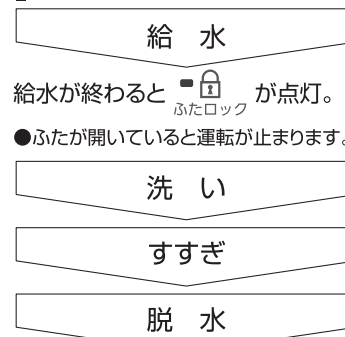
- 解除するときは、 と を同時に押す。

ランプが点灯した後、数秒後に消灯しチャイルドロックが解除されます。

点滅・点灯しているときは無理に開けないでください。ふたが破損することがあります。



■ ふたロックされる行程



運転が終わると が消灯。

- ふたを開けることができます。

ふたロック中

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

洗濯用洗剤量と入れ方について

洗濯用洗剤量の目安

「スピーディ」コースの洗剤量は、下表にあります表示の分量を入れてください。

洗濯量の目安	手動設定水量	合成洗剤			粉石けん	柔軟仕上剤	
		粉末洗剤	液体洗剤	液体中性洗剤		一般タイプ	濃縮タイプ
6.0kg	50L	約33g	約33mL	約67mL	約60g	約33mL	約12mL
4.4kg	41L	約27g	約27mL	約55mL	約49g	約27mL	約10mL
2.8kg	33L	約22g	約22mL	約44mL	約40g	約22mL	約8mL
1.5kg	23L	約15g	約15mL	約31mL	約28g	約15mL	約5mL

●粉石けんとは天然油脂で作られた洗剤で、「品名：洗濯用石けん」と記載されています。

お願い

- 洗剤は入れすぎないでください。(上の表を参考に衣類の量に応じて加減してください。)入れすぎると泡が立ちすぎたり、すぎが不十分になったりするだけでなく、泡があふれ出て、床面をぬらすなど思わぬ被害を招くことがあります。
- 「予約」をするときは、粉石けんは使わないでください。溶けにくい固まる場合があります。また洗濯物に直接かけたり、洗剤や洗濯物が湿っていたりするときは洗剤が残る原因になります。

洗剤・漂白剤

使用量および使用方法は、洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

粉末洗剤

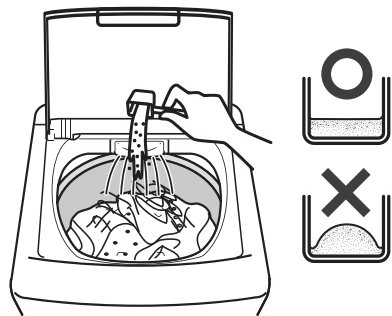
- 給水時の水に少しずつ溶かしながら、洗濯・脱水槽へ入れます。

粉末漂白剤

- 給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。予約のときは、粉末合成洗剤と同じように入れてください。 **P21**

液体洗剤・液体漂白剤

- 給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。予約のときは、粉末合成洗剤と同じように入れてください。 **P21**



洗濯用洗剤量と入れ方について

粉石けん

粉石けんを使用するときは、あらかじめ溶かしてから使用してください。

粉石けんの溶かしかた

- 30℃前後のぬるま湯約5L(水が少ないと固まる場合があります)を別の容器(バケツなど)に用意し、十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れます。
- 粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。



お願い

- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くず取りネットに洗剤が残ることがあります。
- 1か月に1度の「槽洗浄」コースの運転をおすすめします。

柔軟仕上剤

使用量および使用方法は、柔軟仕上剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

水量表示を目安に、「柔軟仕上剤注入口」へ1回分の柔軟仕上剤を入れます。

- 柔軟仕上剤の種類によって流れにくいものがあります。同量の水でよく溶かしてから「柔軟仕上剤注入口」に入れてください。
- 柔軟仕上剤の種類によっては、少量の水と混ぜると固まるものがあるため、柔軟仕上剤の説明書に従ってください。
- 入れすぎると流れ出てしまいます。



注入口が奥に位置する場合

「一時停止」を押して給水を止めてから、洗濯・脱水槽を手前に傾けると柔軟仕上剤が入れやすくなります。

柔軟仕上剤が投入される仕組み

「柔軟仕上剤注入口」に入った柔軟仕上剤は脱水時の遠心力で、3つに仕切られたケース内を移動し、最終すぎで自動的に投入されます。

- 「スピーディ」コースでは脱水回数が少ないため、柔軟仕上剤の自動投入は使用できません。

お願い

- 脱水運転中に一時停止すると柔軟仕上剤の投入時期がずれ、仕上げ効果が悪くなります。
- 柔軟仕上剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。固まる場合があります。

のりづけ

使えるのり

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAc)

※それ以外ののりは、故障の原因になるおそれがあるため、使わないでください。

のりづけできる量：1.5kg以下

- のりの量は、のりの説明書に表示されている分量を目安にしてください。
- 脱水はお好みによって途中で止めてください。

お願い

- のりづけ終了後は洗濯・脱水槽についたのりを落とすために「槽洗浄」コース **P26**、または一番上の水位まで水を入れ、「洗い」「脱水」で運転してください。 **P23**
- のりづけした衣類は、衣類乾燥機に入れないでください。

1 電源を入れ、洗濯物を入れる。

2 **水位** を押して、水位 41L

洗い を押して、洗い時間 5分

脱水 を押して、脱水時間 1分または 3分をそれぞれ選ぶ。

3 **スタート一時停止** を押す。

4 給水が終わった後 **スタート一時停止** を押し、のりを入れてふたを閉め、 **スタート一時停止** を押す。

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

洗濯する

洗濯する

洗濯できる量

標準コース	普通の洗濯	6.0kg 以下
つけおきコース	よごれの多いものを洗う	3.0kg 以下
節水コース	よごれの普通なものを節水しながら洗う	6.0kg 以下
スピーディコース	よごれの軽いものを早く洗う ●「スピーディ」コースでは脱水回数が少ないため、柔軟仕上げ剤の自動投入は使用できません。	4.5kg 以下

- 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ **切/入** を入れる。
●行程表示が点灯
・洗濯量 **P8**
・洗濯物の入れかた **P10**
- コース** を押してコースを選ぶ。
・自分流に設定する **P22**
- スタート一時停止** を押す。
●パルセーターが回転して洗濯量をはかり、約1分間水位を表示。
2.5 **予約** は **スタート一時停止** を押す前に設定する。 **P21**

標準コース

- センサーが洗濯物の量を検知し、布量に適した水位で洗います。

つけおきコース

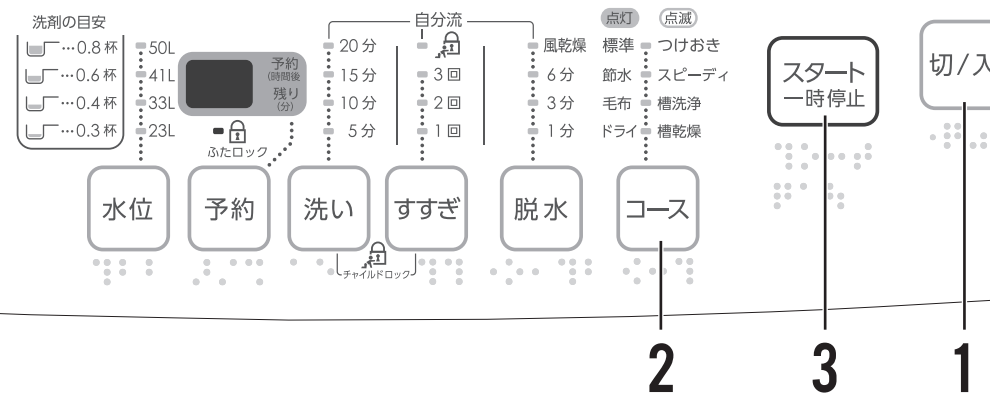
- つけおき時間が30分のため、傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。傷んだり色落ちすることがあります。

節水コース

- 標準コースより、ためすぎ2回からシャワーすすぎ1回とためすぎ1回になり、節水しながら洗います。

スピーディコース

- 洗剤量は、「標準」コースの半分を目安に入れてください。洗剤を入れすぎると、すすぎが不十分になります。
- 「スピーディ」コースでは、脱水回数が少ないため、柔軟仕上げ剤の自動投入は使用できません。
- 粉石けんは使わないでください。合成洗剤より洗濯物に残りやすく、黄ばみや粉石けんのにおいが付く原因になります。



- 水位表示を目安に洗剤などを入れる。
・洗濯用剤量目安 **P12**
・洗剤・柔軟仕上げ剤などの入れかた **P12** **P13**
- ふたを閉める。
●開けたままで運転すると、給水終了後に止まる。
- 運転終了。
(ブザーでお知らせします)
水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する。 **P25**

水位について

- 軽い衣類(化繊・混紡の衣類、シーツなど)では水位が低くなる場合があります。また、衣類がぬれていると水位が高くなる場合があります。 **水位** を押して調節してください。
- ※洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると、水はねがおきたりするおそれがあります。

洗い途中に洗濯物を追加するとき

- スタート一時停止** を押し、一時停止する。
● **ふたロック** が消灯したら、ふたを開けられます。 **P11**
- ふたを開け、洗濯物を入れる。
● **水位** を押し、洗濯物の量に合わせて水位を調節してください。
- ふたを閉めて、 **スタート一時停止** を押す。
●運転が始まります(ふたを閉めないと運転が始まりません)



ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っていること便利なこと

お手入れアフターサービス

ご利用前に
6kg
JW06M001

お洗濯コース設定について

知っていること便利なこと

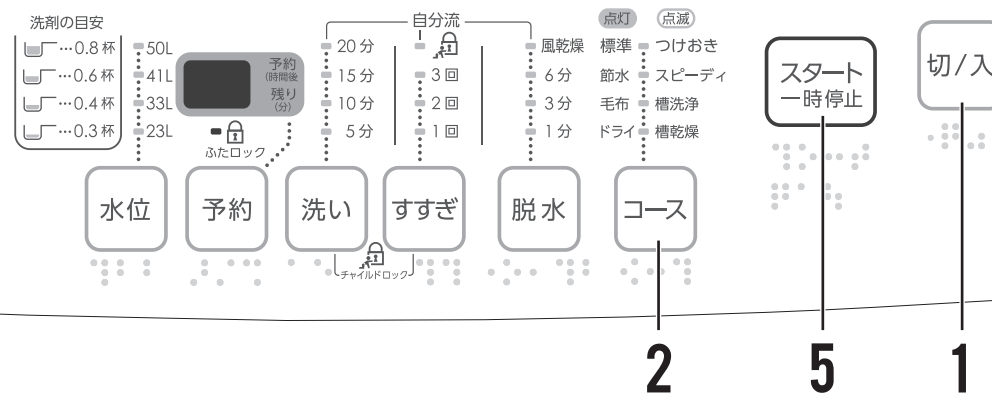
お手入れアフターサービス

毛布など大物を洗う

毛布など大物を洗う

洗濯できる量と水位の目安

毛布コース	3.5kg以下(毛布は1回の洗濯につき1枚のみ)	● 水位は50Lのみで選べません。
-------	--------------------------	-------------------



1 水道の水栓を開け、**切/入**を入れる。
●行程表示が点灯

2 **コース**を押して「毛布」を選ぶ。

3 洗剤を洗濯・脱水槽へ入れる
・洗濯用洗剤量目安 **P12**
・洗剤・柔軟仕上げ剤などの入れかた **P12 P13**

4 毛布洗いネットに入れた毛布などを入れる。

5 ふたを閉め **スタート一時停止**を押す。
●開けたままで運転すると、給水終了後に止まる。

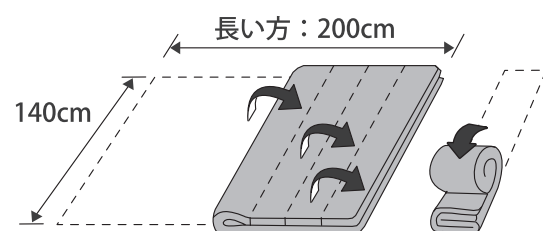
6 運転終了。
(ブザーでお知らせします)
毛布洗いネットのファスナーを開け、洗濯物の中央を引っ張ってネットから取り出す。
水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する **P25**

4.5 **予約** は **スタート一時停止** を押す前に設定する。 **P21**

洗える毛布の目安

<p>手洗い 40 30 または 40 表示のあるもの</p>	<p>《種類》マイヤー・タフト・織毛布 《大きさ》シングルサイズ(140cm×200cm) 《重さ》3.5kg以下</p>
---	---

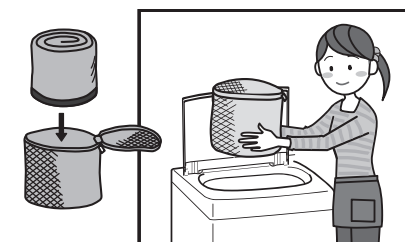
洗える毛布・カーペットカバーの折りかた



ゴミや糸くずを取り除き、縦長に8つに折り巻いてください。
●マイヤー毛布以外は、ゆるめに巻いてください。

毛布洗いネットへの入れかた

- ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れてファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦に入れて入れます。
- 以下の洗濯物は、必ず市販の「毛布洗いネット」に入れてください。
 - 毛布、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの
- ※毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、洗濯物の損傷などのおそれがあります。



お願い

- 毛布洗いネットに入れる洗濯物は、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
- 毛足の長さや生地の厚みなどによって、洗濯物が毛布洗いネットに入らないときは洗濯できません。
- 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

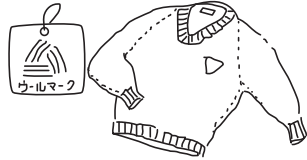
デリケートな衣類を洗う

洗濯前に、必ず確認してください。

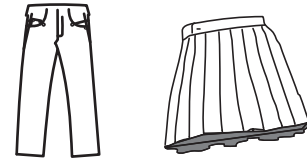
洗えるもの

取り扱い絵表示が または または のおしゃれ着やデリケートな衣類

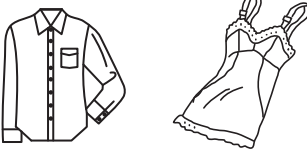
ウール、アンゴラ、カシミアのセーター、カーディガン類



スラックス、スカート、学生服類



ブラウス、シャツ、ランジェリー類



衣類の入れ方

- または または 表示のあるものを洗うときは、市販の洗濯ネット(角型)に入れてください。
- または 表示のものは、洗濯ネットに入れる必要がありません。
- 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるようにパルセーターの上に置いてください。
- ネットに入れたセーターは、よごれている方を下向きにしてください。

洗濯ネットの入れかた

- 1 裏返しにして、えり、そでなどよごれたところが表に出るようにたたむ。
- 2 1枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット(角型 30×40cm)いっぱいになるように入れる。

洗えないもの

取り扱い絵表示と素材表示がないものは洗わないでください。また、 または 表示があっても洗えないものがあります。

水につけると、形くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいもの。

- 皮革製品、または皮革、羽、毛皮など装飾のあるもの
- 絹、レーヨン(ポリノジックも含む)、キュブラおよびその混紡品(裏地でも不可)
- スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの形くずれしやすいもの(芯地を使ったもの)
- コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使ったもの)を施したもの。
- エンボス加工、シワ加工を施したもの
- ちりめんなどの強撚糸(強くよじった糸)を使ったもの
- ベルベット、別珍など。

重いもの

- 毛布、カーテンなどの大物

水に浮いてしまうもの

- スキーウェア、ダウンジャケットなどの防水加工品

水で色落ちするもの

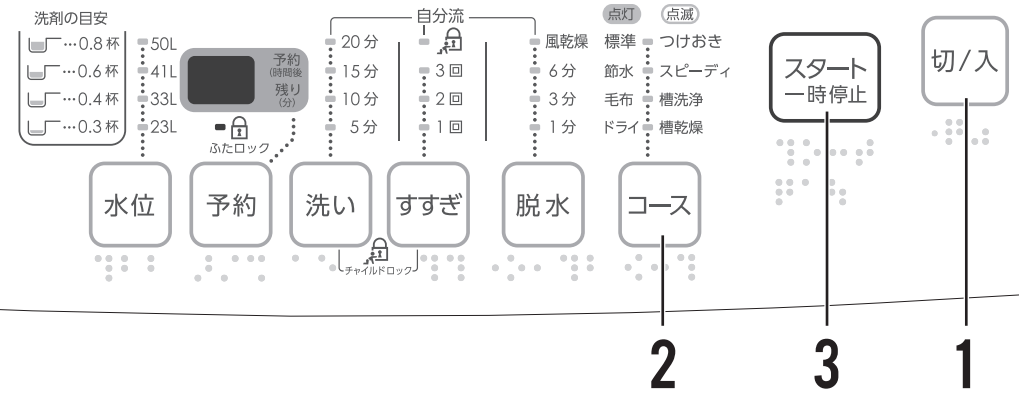
洗濯物が浮いているとき

- 化繊など水に浮きやすいものを洗うときは、給水後に一時停止し、上から軽く押さえて洗剤液を十分に含ませてください。

または のウォッシュアブルシルク製の衣類を洗うポイント

- 風合い良く仕上げるために柔軟仕上げ剤を使う
- 脱水時間は短めにする
- 陰干しする
天日干しすると、黄ばんだり変色したりすることがあります。
- シワが気になるときは、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

デリケートな衣類を洗う



洗濯できる量と水位の目安

ドライコース	2.0kg以下	●水位は41Lの設定のみで、選べません。 ●予約時間の設定はできません。
--------	---------	---

- 1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ を入れる。
■洗える衣類か確認してください。
●行程表示が点灯
- 2 を押してコースを選ぶ。
- 3 を押す。
- 4 洗剤や柔軟仕上げ剤などを入れる。
・洗剤・柔軟仕上げ剤などの入れかた
- 5 ふたを閉める。
●開けたままで運転すると、給水終了後に止まる。
- 6 運転終了。(ブザーでお知らせします)
水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する。

- デリケートな衣類を洗うときは、ふろの残り湯、お湯は使わないでください。
- 洗剤量と洗剤使用上の注意事項などは、洗剤の説明書に従ってください。
- 液体中性洗剤(ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの)を使ってください。
- 衣類に洗剤を直接かけないでください。

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

デリケートな衣類の扱い方

色落ちについて

- 色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤を付け、白いタオルで強く押さえて色落ちの確認をしてください。色落ちするものは洗わないでください。



シミ抜き、部分洗い

- えり、そでなどの頑固なよごれは、裏側にタオルを当て、よごれの周りから水でぬらし液体中性洗剤(ウル・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの)を付け、タオルなどでやさしく押さえます。
- 部分洗い用洗剤を使うときは、蛍光剤無配合のものを使ってください。



※パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・カビ・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
※シミは放置すると落ちにくくなるので、シミが付いたらすぐに処置してください。

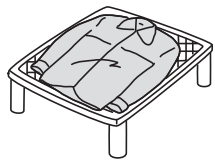
陰干し(乾燥)

- 風の通る良い日陰に干します。
- 手のひらで軽く叩いてシワを伸ばし、形を整えて干します。セーターなどは平干ししてください。



ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

- ※脱水が足りず水分が多い時は、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気を取ってください。
- ※衣類乾燥機で乾かすときは、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥機以外は使わないでください。



上手なアイロンのかけかた

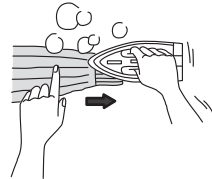
アイロンの使用法は、アイロンの取扱説明書に従ってください。

セーターなどのとき

全体仕上げ
アイロンのかけ面が軽く触れる程度で、全体にスチームをかけます。



※押さえかけをすると、セーターの風合いが損なわれます。



袖口などの部分仕上げ
縦方向に引っ張りながら形を整える。伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかけます。

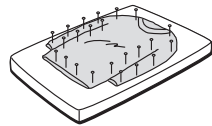
あて布の使い方

刺繍、ビーズの付いたもの、スカートやスラックスにあて布をします。

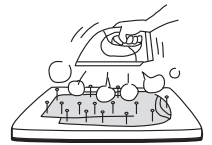
もし、縮んでしまったら

- ウール、麻などは縮みやすい素材です。洗濯で縮んだものは、以下の方法である程度伸ばすことができます。衣類を購入したときに、型紙を取っておくと便利です。

1 乾燥した衣類を広いアイロン台に載せ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ。



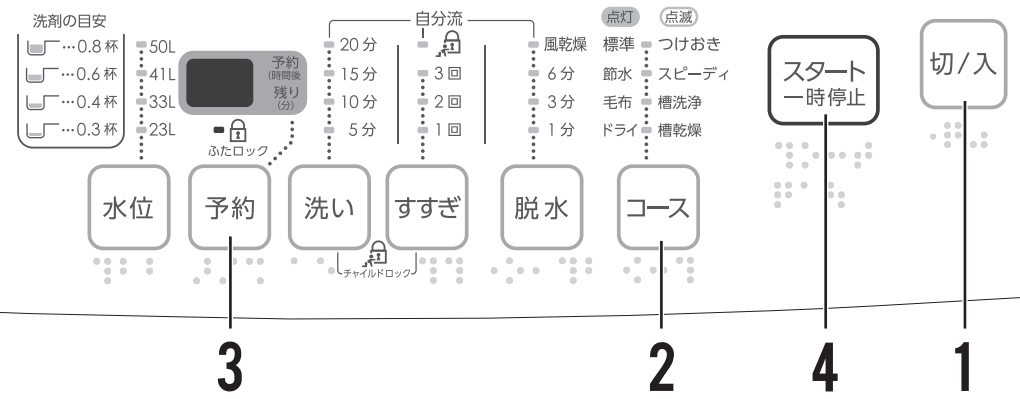
2 アイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておく。



運転終了時間を予約する

予約ボタンで運転終了時間を予約できます。

- 「ドライ」「槽洗浄」コースは予約できません。



- 1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ、**切/入** を入れる。
●行程表示が点灯
・洗濯量 **P8**
・洗濯物の入れかた **P10**
- 2 **コース** を押してコースを選ぶ。
- 3 **予約** を押して運転終了までの時間を選ぶ。
●1~24時間が選べます。
●「つけおき」は2~24時間が選べます。

- 4 **スタート一時停止** を押す。
●パルセーターが回転して洗濯量をはかり、水量を表示。
- 5 水位表示を目安に洗剤などを入れ、ふたを閉める。
・洗濯用剤量目安 **P12**
・洗剤・柔軟仕上げ剤などの入れかた **P12** **P13**
- 6 設定時間に運転終了。

予約内容の確認

- ふたを閉めると予約時間だけが表示されます。
- **予約** を押している間、予約内容が表示されます。

※予約時間と実際の終了時間は、給水・排水などの条件によって多少異なります。

予約の取り消しと変更

- 電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

柔軟仕上げ剤を使うとき

- 水位の表示を目安に「柔軟仕上げ剤注入口」に入れてください。 **P12**

次のときは、洗剤が残る原因になります。
●洗剤が湿っている、またはぬれている。
●洗剤を洗濯物の中に直接入れる。

お願い
●粉石けんは使わないでください。溶けにくいので、固まることがあります。

自分流に設定する

「標準」コースで、脱水だけ、分け洗いなど、部分的な工程を選び運転することができます。

●他のコースでも部分的に運転できますが、コースによってできないものがあります。

脱水のみ運転したいとき

- 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ 切/入 を入れる。
- ふたを閉める。
- 脱水 を押し脱水時間を変更する。
- スタート一時停止 を押す。
- 運転終了。(ブザーでお知らせします)

運転内容の設定

設定	このようなとき	操作方法	運転内容
洗いのみ	・洗濯液を二度使いたい ・あらかじめ洗剤を溶かしたい	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水	・水は残ります。
洗いとすすぎ	・すすぎ液を再利用したい	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水	・水は残ります。
洗いと脱水	・分け洗いをしたい	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水	
すすぎのみ	・洗濯物をすすぎたい	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水	・すすぎの効果을あげるため、排水脱水から始めます。 ・水は残ります。
すすぎ～脱水	・洗濯物を絞ってすすぎ脱水したい	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水	・すすぎの効果을あげるため、排水脱水から始めます。
脱水のみ	・脱水したい	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水	・排水から始まります。
排水のみ	・排水したい		・ふたを開けておきが表示されたら電源を切ります。

●すすぎからの運転で水位を設定しないと、自動的に一番上の水位に設定されます。

つけおきコースについて

●「洗いのみ」「洗い・脱水」「脱水のみ」の設定はできません。

コース内容と所要時間

コース	水位	つけおき	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	風乾燥	所要時間(約)
標準	23~50L	/	15分	2回	6分	60分	45~55分
節水		/	15分	シャワー すすぎ1回	6分	60分	39~46分
つけおき		30分	15分	2回	6分	60分	75~85分
スピーディー		/	5分	1回	3分	/	22~28分
毛布	50L	/	15分	2回	6分	60分	55分
ドライ	41L	/	10分	2回	3分	/	43分
槽洗浄	50L	20分	3分	1回	1分	/	42分
槽乾燥	/	/	/	/	13分	/	16分

●所要時間は給水時間(毎分 12Lで計算)と排水時間が含まれています。洗濯物の量、脱水時の洗濯物の偏り、水道水圧、排水の状態によって実際の所要時間は変わります。

風乾燥コースについて

風乾燥コースとは?

風乾燥コースはヒーターを使わず、脱水槽を高速回転させ、遠心力と通風口から取り込む空気です衣類の水分を飛ばします。脱水だけで干すより乾燥時間を短縮できます。なお回転し続けるのではなく、途中洗濯物をほぐすために「かくはん」を行います。

- 洗濯物を入れ 切/入 を入れる。
●洗濯物はほぐして片寄らないように入れてください。
- ふたを閉める。
- コース を押しコースを選ぶ。
●「スピーディー」「槽乾燥」「槽洗浄」は「風乾燥」を選ばせん。
- 脱水 を押し「風乾燥」を選ぶ。
- スタート一時停止 を押す。
●脱水行程は洗濯・脱水槽が6分間高速で回転し、「風乾燥」になります。
●風乾燥は洗濯・脱水槽が60分間回転します。
- 運転終了。(ブザーでお知らせします)

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

おふろの残り湯を使う

- 洗濯物を入れたら、電源を入れ **スタート一時停止** を押す。
- 給水が始まったら **スタート一時停止** を押して「一時停止」にし、水位表示を目安に洗剤を入れる。
- 市販のふる水給水ポンプやバケツなどで、ふろの残り湯を洗濯物が完全につかるまで入れる。
- スタート一時停止** を押し、ふたを閉める。
 - 設定水位に達してない場合は、水栓から給水されます。
 - すすぎは水栓からの水で自動的に行います。

■入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用

- 水温は40℃以下で使用してください。
- 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分によって洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色が移る恐れがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の説明書をよくお読みください。

運転中の行程変更について

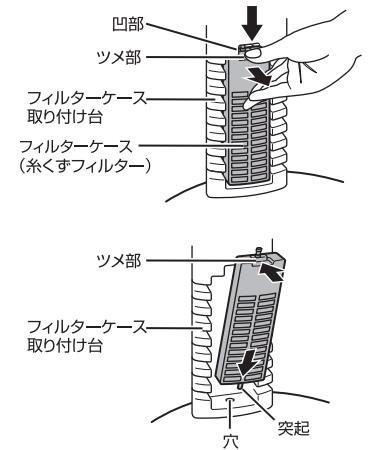
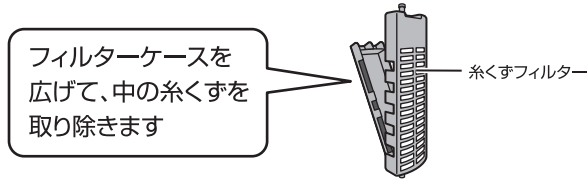
スタート一時停止 を押した後は、行程やコースの変更はできません。電源を入れ直し、もう一度設定してください。

お手入れ方法について

糸くずフィルター

次回の洗濯時に糸くずが付くことがあるので、洗濯が終わったら毎回掃除をして下さい。糸くずがたまったらそのまま使用すると、糸くずがとれにくくなったりします。また、糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、当社お客様相談室にお問い合わせください。

■フィルターケースのはずしかた
フィルターケース取り付け台の凹部に指をかけ、フィルターケースのツメ部を押し下げてから手前に引き、フィルターケースをはずす。

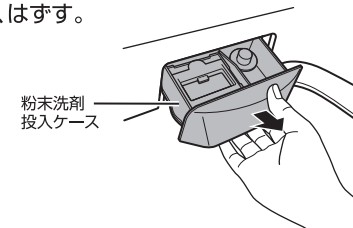


■取り付けかた
フィルターケースのツメ部を上側にして、フィルターケースの突起をフィルターケース取り付け台の穴に差し込み、フィルターケース上部をカチッと取り付け台に押し付ける。

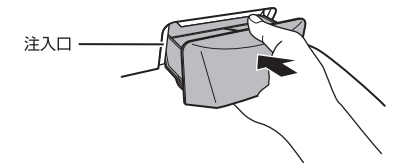
粉末洗剤投入ケース

粉末洗剤投入ケースをはずして水洗いしてください。またははずした後の注入口のよごれは拭きとってください。

■はずしかた
粉末洗剤投入ケースを手前に引き、持ち上げ、はずす。



■取り付けかた
はずしかたと逆の手順で、斜めに上から注水口に押し込む



給水時、水の出が悪くなったとき

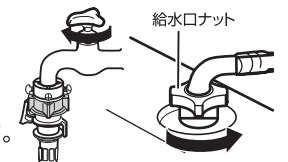
給水ホースをはずし、給水口のフィルターを歯ブラシなどで掃除してください。(給水口にゴミが詰まっていることがあります。)

- フィルターが付いていない、または変形していると故障の原因になりますので注意してください。
- 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、下の手順で水抜きを行ってください。



■給水ホースのはずしかた

- 1 水栓を閉じる。
- 2 電源を入れ **スタート一時停止** を押す。
- 3 **水位** を押し、約10秒後に電源を切ってから、洗濯機本体側のナットをゆるめてはずす。



ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

お手入れ方法について

本体・パネル・手かけ部

柔らかい布でよごれを拭き取ってください。よごれが落ちにくいときは、台所用洗剤をしみ込ませた布で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

- 化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色や傷、破損の原因になります。

- ふたや操作パネルなどプラスチック部に洗剤が付いた場合は、乾いたタオルで拭き取った後、ぬれたタオルで拭いてください。付いた洗剤をそのままにしておくと、プラスチック部が割れることがあります。

結露

- 気温が高く水温が低いときは、露つきが生じ(結露)床面をぬらすことがあります。市販の「洗濯機トレー」をご使用ください。

洗濯・脱水槽の掃除(槽乾燥)

- 洗濯終了後に「槽乾燥」をすると、洗濯・脱水槽の湿気を取り、黒カビの発生を抑える事ができます。洗濯槽内の汚れや臭いが気になったり、黒カビ等が発生したときは、「槽洗浄」コースで掃除してください。

1 電源を入れ、 を押して「槽乾燥」を選ぶ。

- 槽乾燥が点滅します。

2 ふたを閉め を押す。

- 約13分間、高速で回転しながら風を引き込んだり、パルセーター(回転板)を回転させたりして、洗濯・脱水槽を乾燥します。

- ふたを閉めないとき と表示され、運転しません。ふたを閉めれば運転が始まります。

3 槽乾燥終了。(ブザーでお知らせします)

排水口

排水口には糸くずやよごれがたまりやすいので定期的にお掃除してください。

放置しておくとお水漏れや排水のエラー、悪臭の原因になります。

凍結のおそれがあるとき

洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水を十分に抜いてください。

もし凍結してしまったら

- 給水ホース、粉末洗剤投入ケース

40℃以下のお湯につけます。

凍結したホースを無理に曲げないでください。破損する恐れがあります。

- 本体

洗濯・脱水槽にお湯(40℃以下)をパルセーター(回転板)が全部つかるまで入れ30分程度放置してください。その後パルセーターが手で回ることを確かめてください。

- 槽洗浄の場合は、コースを押して「槽洗浄」を選ぶ。

- を押す。

- 行程表示は点灯しません。槽洗浄が点滅します。

- 給水が開始し、パルセーター(回転板)が回り始めたら塩素系漂白剤を300mL入れる。

- 洗濯物は入れないでください。

塩素系漂白剤の例(2017年2月現在)

ハイター(花王)

洗濯槽カビキラー(ジョンソン)

- ふたを閉める。

- ふたを開けたまま運転すると、給水終了後に運転が止まります。

- 槽洗浄終了(ブザーでお知らせします)

お願い

- 1週間に1回程度「槽乾燥」コースを運転してください。(洗濯物は入れないでください。)
- 連続して「槽洗浄」コースを運転しないでください。よごれがひどいときはなどは、市販の洗濯槽クリーナー(塩素系)をご使用ください。使用方法は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。

お困りのときは

「パネル部の表記がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けていることがあります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

こんなとき	調べる場所
ふたが開かない。	●「ふたロック」「チャイルドロック」のランプが点灯、または点滅していませんか。 P11
運転しない。	●停電、またはご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れてませんか。 ●電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ●電源「切/入り」を押しましたか。電源「切/入り」を押した後すぐに電源「切/入り」を押すと、電源が入らない場合があります。 ●「スタート/一時停止」ボタンを押しましたか。 ●ふたが開いてませんか。 ●予約中ではありませんか。 P21
水漏れ。 	●水栓の形状は適していますか。 ●給水口にゴミが詰まっていますか。 ●給水口ナットが傾いていたり、締め付けがゆるんでいませんか。水栓を止めて、給水ホースをはずして取り付け直してください。 ●付属品と異なる継手を使っていませんか。 ●ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●排水ホースがはずれたり、破れていませんか。
異常音がする。 振動が大きい。 	●電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機にあたっていないか。脱水の振動で音が大きくなります。 ●マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●洗濯機が傾いていたりガタついていたりませんか。据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 ●洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、洗濯・脱水槽が外箱にあたり、脱水の振動が大きくなります。 ●排水ホースは正しく処理されていますか。長すぎるときは段部で切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。

※点検しても直らない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。 **P34**

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス


ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

こんなときは故障ではありません

行程	状態	理由
運転前	初めて使用したとき排水ホースから水が出た。	工場の性能テスト時の残水です。
洗い	洗濯途中で給水する。	洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。すすぎ運転は少し低めの水位から始まり、不足分を給水しながら運転します。
	洗濯物の量に対する水量があてない。	水量はセンサーによって検出した洗濯物の重量で決まります。化繊などが多いと軽く、ぬれたものが入っていると重いと判断するので、水位が合っていないときは洗濯物の量に合わせて調節してください。
すすぎ	すすぎからスタートすると水が入ってこない。	衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。
脱水	脱水運転が始まらない。	一時停止してから再スタートさせたときは、排水弁が開くまで脱水運転が始まりません。また、一時停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。
	脱水の途中で突然給水したりすすぎになる。洗濯時間が長くなる。	洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。粉石けん使用時などで排水経路が汚れたときも同様の症状になります。脱水中に洗濯物が片寄ると次の行程が追加されます。  <p>片寄りを検知すると脱水が止まる。 → 給水して片寄りを修正 → 再び排水して脱水</p> <p>※修正を2回繰り返しても直らないときは [E] が点灯し、ブザーが鳴ります。 P30 片寄りを直して運転しなおしてください。</p>
	脱水時、モーター音がする。	一定の間隔で切り替えるため、音が発生します。故障ではありません。
その他	照明がチラつく。	運転中に照明がちらつくことがあります。これは屋内配線の抵抗など電源事情によるものです。照明のちらつきは、インバーター蛍光灯にすると多少改善されることがあります。
	排水中ゴボゴボと音がする。	水に空気が混ざりあう音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
	自動で電源が切れない。	表示が点滅しているところがありませんか。表示を確認してください。 P30

こんなときは故障ではありません

行程	状態	理由
その他	操作パネル部分が熱を持つ	電子部品の放熱作用によるものです。
	テレビに線が入る。ラジオに雑音が入る。	テレビやラジオと洗濯機を3m以上離してください。
	使用初期に、においがする。	使用初期にモーターから絶縁材のにおいが多く出ることがあります。約1週間ほどでにおいはなくなります。
	運転後バルセーターが回る。	クラッチを切り替える動作です。

衣類の仕上がりについて

行程	状態	理由
その他	洗濯物がよごれたり、シミが付く。	粉石けんや液体石鹸を使うと、洗濯・脱水槽が汚れやすく、洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。 P13 <ul style="list-style-type: none"> ●のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。 洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付いたままとなり、それがはがれて洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。 P13 ※洗濯物がよごれるときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。 P26 ●柔軟仕上げ剤が部分的に付いてシミになることがあります。同量の水に溶かして使用してください。 P13
	洗濯物に洗剤が付いている。(糸くずフィルターに残る。)	●水温が低い(10℃以下)と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚かたいものは、洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。 P10 洗剤残りが気になるときは、ふるの残り湯を利用するなどしてください。 P24
	洗濯物が黄ばむ。(鉄さびを含んだ水が出る)	●断水した後は、水がきれいになってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると、洗濯物が黄ばむことがあります。白い洗濯物に鉄さびが付いた時は、市販の還元型漂白剤(ハイドロハイターなど)をお使いください。色柄物のときは使用できません。
	洗濯物が傷む。	●デリケートな衣類は、洗濯ネットに入れてください。 P10 ●水に浮きやすいフリースなどの衣類やベッドパッドなどは、洗濯ネットに入れてください。(ベッドパッドなどの大物は、毛布ネットの使用をおすすめします。) ●衣類の毛羽立ちは、生地の摩擦によって起こります。気になるときは洗濯物を裏返しにしたり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているとお利便なこと

お手入れアフターサービス

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているとお利便なこと

お手入れアフターサービス

こんな表示が出たら

ブザーが鳴り、以下の表示が出ているときは、説明に従って点検してください。
 ※直らない場合は、電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて、当社お客様相談室にご連絡ください。


表示	調べるところ	処置
	<ul style="list-style-type: none"> ●排水ホースは正しく取り付けられていますか。 ●排水ホースはつぶれていませんか。 ●排水ホースは倒してありますか。 ●排水ホースが凍結していませんか。 ●排水ホースの先端が水につかいていませんか。 ●排水ホースや排水口に砂やドロ、糸くずなどが詰まっていますか。 	点検後ふたを一回開閉し、  を押してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●ふたが開いていませんか。 ●ふたロック部分に異物がはさまっていませんか。 ●ふたが完全に閉まっていますか。 	ふたを閉めてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●ふたロック部に異物がはさまっていませんか。 ●ふたが完全に閉まっていますか。 	電源を入れ直し点検後ふたを閉めてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。 	洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきを直した後、ふたを閉めてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 	点検後ふたを一回開閉し、  を押してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物を入れすぎていませんか。 ●洗濯物が槽の中で片寄っていませんか。 	電源を入れ直します。E7表示されますので    を同時に押し解除します。その後、洗濯物の片寄りや量を調整してください。
	故障です。 ※電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて、当社お客様相談室にご相談ください。 P34	

安全表示制度の本体表示

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。【製造年】(本体に西暦 4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】 7年 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
---	--

設計上の標準使用期間とは

運転時間や温湿差など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また一般的な故障を保証するものでもありません。

標準的な使用条件 日本工業規格JIS C9921-4による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	6.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.1~0.6MPa
使用時間及び回数	給湯・給水	20℃ ±15℃
	一日の平均使用回数	1.5回
	一日の使用時間	標準コースの時間(取扱説明書による)
	一年間の使用日数	365日
	一年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

経年劣化とは

●長時間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は設計上の標準期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れアフターサービス

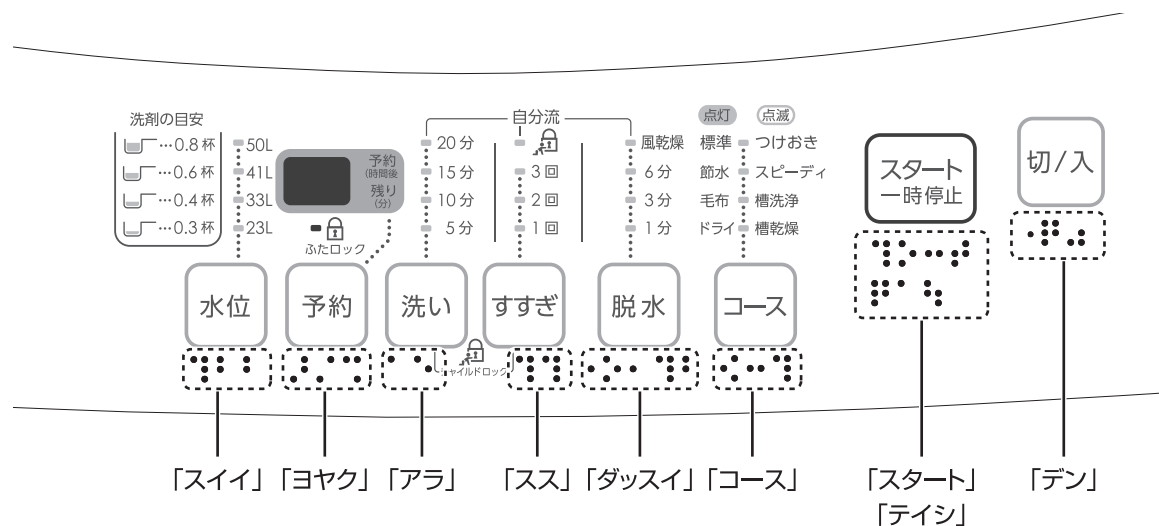
仕様

点字の内容

品名	6kg全自動洗濯機
品番	NTR60
種類	全自動電気洗濯機
定格電圧	100V
定格周波数	50Hz/60Hz 共用
定格入力	255W/300W
標準洗濯容量 (約)	6.0kg (乾燥時の布質量)
標準脱水容量 (約)	6.0kg (乾燥時の布質量)
標準水量 (約)	50L
標準使用水量 (約)	132L
水道水圧	0.1~0.6MPa
運転音 (約)	洗濯時：38dB、脱水時：45dB
洗濯方式	全自動方式
外形寸法 (約)	幅 515 (ホース含む 565) × 奥行 525 × 高さ 920 (mm)
質量 (約)	31kg
電源コード (約)	2m
防水レベル	IPX4
主な材質	ABS樹脂、ポリプロピレン、ステンレス鋼
原産国	中国

- この商品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や周波数が異なる外国では使用できません。
- 運転音は、日本電機工業会「洗濯機性能評価基準」による表示です。

●「カタカナ」が点字内容です。一部、省略表現になっています。



ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れ・アフターサービス

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れ・アフターサービス

アフターサービスについて

ユーザー登録について

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、当社お客様相談室へお申し付けください。

●保証書(添付)

「お買い上げ年月日」と「販売店名」など所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

●保証期間:お買い上げ日から本体1年間

ただし、消耗品および付属品は除きます。

●補修用性能部品の保有期間 6年

この商品の補修用性能部品は、製造元が、製造打ち切り後6年保有しています。
注)補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼される時

「故障かな?」の表に従ってご確認の後、直らないときは、まず安全のため電源プラグを抜いて、当社お客様相談室へご連絡ください。

●保証期間中は保証書の規定に従って、持込修理、または(場合によっては)商品の交換をさせていただきます。

●その他

- ・商品に異常がある場合は、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
- ・アフターサービスについてご不明な点は、当社お客様相談室にお問い合わせください。

このたびは当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

製品に関する情報を受け取ることができるようになりますので、ユーザー登録をお願いします。もし、ご登録できない場合は、お時間を空けてから再度お試しください。

携帯



パソコン

<http://goo.gl/DRMZxh>

株式会社 ニトリ
お客様相談室
受付時間 10:00 ~ 20:00
(年末年始除く)

フリーダイヤル **0120-014-210**
携帯電話からのお問い合わせ(有料)
ナビダイヤル **0570-064-210**
※IP電話・PHSからはご利用できません。

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れ・アフターサービス

ご利用前に

お洗濯コース設定について

知っているると便利なこと

お手入れ・アフターサービス

